

滑川町長候補者選挙公報

滑川町選挙管理委員会

民間企業の第一線で培った
経営力 企画力 プラス **若き情熱**
滑川をより活力ある町へ!



よしだ
吉田みきお

住みたいまちづくり

子育てナンバーワン政策の継承・発展

- 南部小学校建設の実現
- スクールバスによる遠距離通学の解消
- 通学路の安全性向上
- 安心安全な地元食材での学校給食実現
- 生産者の顔が見える農業の推進（地産地消強化）
- 工業団地誘致による働く場の増大
- 森林公園及び熊谷方面への鉄道延伸 / 町内の二駅周辺の活性化
- アニメを活用した国際交流施設又は文化村の誘致

住みよいまちづくり

高齢者支援による明るいまちづくり

- 現状のデマンド交通に代わる新システムの実現
- 役場支所開設により、行政手続きの利便性向上
- 小売店舗支援による買い物の利便性向上
- デジタル技術により行政事務を効率化し、職員が町民の皆様へ向き合い寄り添う職場作り
- コミュニティデザインの考えによる、住民参加のまちづくり
- デジタル通信環境の整備
- 総合病院の誘致

住んでよかったまちづくり

- 森林・ため池の景観整備及び観光資源化
- 都市と農村の相互交流による二拠点居住実現
- 文化施設の充実 / スポーツ施設の整備

プロフィール／昭和41年生、滑川生まれ滑川育ち
家族構成：妻、子ども5人（2男3女） ■熊谷高校
卒（野球部主将） ■京都大学教育学部卒 ■ベン
シルベニア大学経営学修士 ■銀行勤務等の後、米國
スポーツブランド、アンダーアーマー日本総代理店
の（株）ドーム及び保育園運営で有名な（株）ポピンズにて
部門長として顧客満足度向上及び事業成長に貢献

滑川の
未来の為に



56歳

とカッと 目指すのは 元気な町づくり
輝く町づくり

子育て支援

“滑川町を担う将来の子供たちのため”
給食費無償化、18歳までの医療費無料化の継続、区域外通学の導入、スクールバス導入、待機児童対策、保育園・学童保育所の施設整備

高齢者支援

“滑川町を作り上げてくれた先輩たちのために”
デマンド交通の拡大、介護予防・生活支援サービス充実、社会参加促進（高齢者スポーツ、就労、サロン活動、ふれあい事業）、高齢者団体活動補助の充実

緊急課題策

- ① (新)スクールバスの導入(見込み額:3300万円)
遠距離通学、熱中症対策、通学の安全面を考え導入する。
- ② (新)コミュニティセンター建設(見込み額:7億円)
町で一番古い施設を、同規模に整備し生涯学習、地域活動の拠点とする。
コンパクトシティの実現に向け、新“コミセン”で賑わいを取り戻す。
- ③ (新)福祉センター建設(見込み額:2750万)
超高齢化社会を見据えて、福祉活動拠点として新設する。社会福祉協議会と連携し事業展開を図る。

全ての分野で
“めざすは元気な町づくり”をテーマに行動をおこす。
福祉 防犯・防災・環境 教育文化 産業・経済 行政改革



おつかのぶいち
大塚のぶいち

ひゃくしゃくかんとう
百尺竿頭 一步を進む (登りつめて、さらに一步を踏みだす)
行政運営に終わりは無い。
今できること、前にもある問題に逃げることなく、住民の皆様のご意見を聞きながら解決してまいります。
壮大な夢物語ではなく、確実なグランドデザインを描き、提供しさらに前進します。

滑川町選挙管理委員会では、投票・開票状況等選挙に関するお知らせを町ホームページ内の「滑川町長選挙及び滑川町議会議員補欠選挙」に掲載しています。



町ホームページ



滑川町選挙管理委員会

9月11日(日)は投票日です みんなそろって投票しましょう